

2023年3月28日 第451号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

軍拡やめろ！軍事費増やすな！ 総がかり国会正門前行動に 300 人 大軍拡の予算は社会保障や教育にまわせ！

総がかり行動実行委員会は3月24日、「軍拡やめろ！軍事費（防衛費）増やすな！増税反対・暮らしを守れ！3・24国会正門前行動」を行い、小雨が降る中300人が参加しました。

社民党の福島みずほ参議院議員、立憲民主党の鬼木誠参議院議員、日本共産党の山添拓参議院議員があいさつ。沖縄の風のメッセージが紹介されました。

憲法共同センター共同代表の小畑雅子全労連議長が主催者あいさつ。「岸田首相は、衆参の予算委員会の審議において、何一つまともな説明をしないまま、予算を成立させようとしている。しかも、大軍拡のための予算は増大させ、私たちの社会保障や教育に十分な予算をまわさないばかりか、中小企業、農林水産にかかわる予算を削っている。

3月2日の参議院予算委員会で防衛省の内部文書には、全国283地区の自衛隊基地・防衛省施設を、化学兵器、生物兵器、核兵器などの攻撃に耐えるようにする計画が明記されている。しかも、この計画は、国会に提出し、国民に知らせるより前に、ゼネコン関係者には提示されていたことが判明した。さらに明らかになった総務省の行政文書は、2015年当時、官邸からの執拗な圧力で解釈変更によって、報道の自由がゆがめられ、現在まで、放送の現場での萎縮が続いていると言わざるを得ない。安保三文書改定の閣議決定撤回、軍拡・改憲・増税ではなく暮らし守れの声とともに、放送法の解釈変更撤回、報道の自由、表現の自由を取り戻そうの声を一緒にあげていこう」と訴えました。

出版ネットの樋口聡執行委員長は「物価高のもとで賃上げが行われるなか、フリーランスの報酬はこの何年間も据え置かれ、使い捨てにされてきた。誰も幸福にしないインボイス制度の中止と大軍拡に伴う増税をやめてください」と訴えました。

共通番号いらないネットの原田富弘さんは、「マイナンバーカードを健康保険だけでなく口座などに紐づけさせようとしているが、私たちの個人情報の利活用と資産の把握による社会保障制度の自己負担の強化などが目的だ。また、私たちの個人情報が危険にさらされる問題も払しょくできな



い」とマイナンバーカードの強制取得への動きを批判しました。

横浜市民連合の伊藤新さんは「1月12日、米陸軍の小型揚陸艇部隊(280人、13艇)が横浜港のノース・ドックに新たに配備されることが明らかになった。配備反対の署名に取り組んでいる」と話しました。

最後に、憲法9条を壊すな！実行委員会の菱山南帆子さんが行動提起を行いました。